



走査型超広角眼底撮影装置 CLARUS
HD Ultra-wide field Fundus Imaging



Seeing beyond

Imaging ultra-wide without compromise.

ZEISS CLARUS 500

//INNOVATION
MADE BY CARL ZEISS

ZEISS CLARUS 500は眼底イメージングのコンセプトを 塗りかえます

早期の眼底病変はごく小さく、また、周辺網膜に観られることが超広角眼底イメージングシステムの登場によって露呈され、これまでに多数報告されてきました。

しかし、糖尿病網膜症や数多くの網膜疾患では、周辺網膜病変の検出には超広角眼底画像は有用とされながらも、今もなお従来の眼底カメラが黄斑部疾患や視神経乳頭疾患の観察・診断のスタンダードとして使用されています。

CLARUS 500は黄斑部から周辺網膜まで、すべての網膜疾患に対応すべく、自然な色合いと明瞭で高画質を併せ持つ走査型超広角眼底撮影システムです。



ZEISS CLARUS 500

- **Color.** 眼底が持つ自然な色合いによる眼底画像
- **Clarity.** 黄斑部から周辺網膜まで、明瞭で高画質
- **Comfort.** 患者は楽な姿勢を保持した状態で撮影が可能

- 検眼鏡で直に観察する眼底色と近い色調のカラー画像が得られます。
- 撮影したカラー眼底画像を赤色、緑色、青色に分離して表示可能です。
- 網膜色素上皮 (RPE) の健常状態を現す青色と緑色 2 種類の自発蛍光眼底撮影が行えます。
- ZEISS 光学系により、黄斑部から周辺網膜まで明瞭で高精度・高画質の画像を取得します。
- 部分的に共焦点式 (Partially Confocal Optics) を採用しているため、眼瞼や睫毛によるアーチファクトが軽減され、白内障眼でも良い画像が取得できます。



販売名: 走査型超広角眼底撮影装置 CLARUS
認証番号: 229AHBZX00038000

A complete suite of imaging modalities

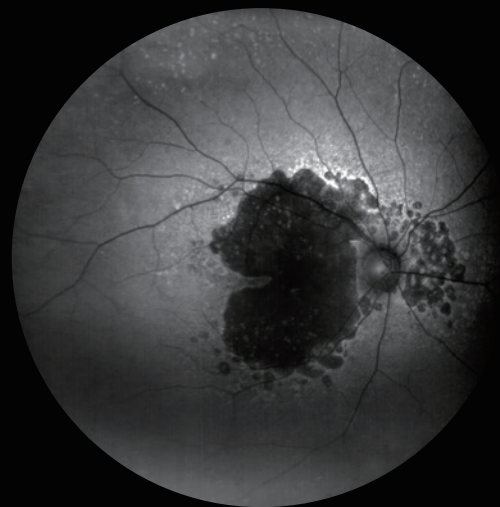
Ultra-Wide 画像



自発蛍光眼底画像 (Autofluorescence)

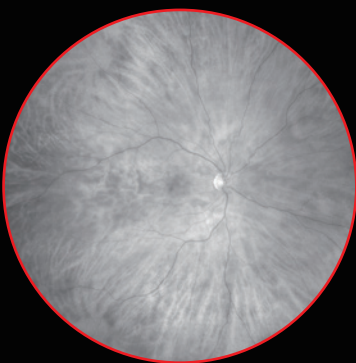
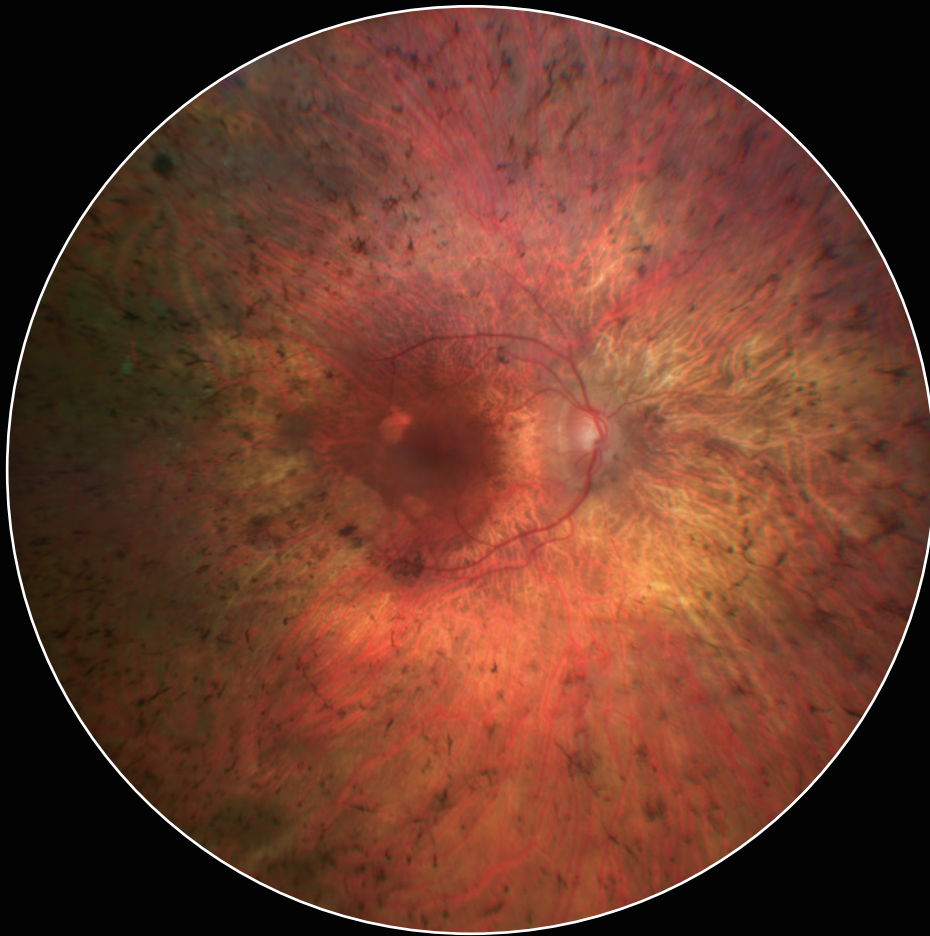


加齢黄斑変性の自発蛍光画像 (FAF-Green)

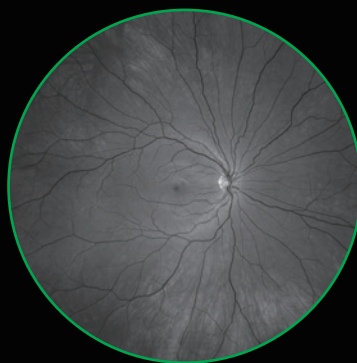


地図状萎縮の自発蛍光画像 (FAF-Blue)

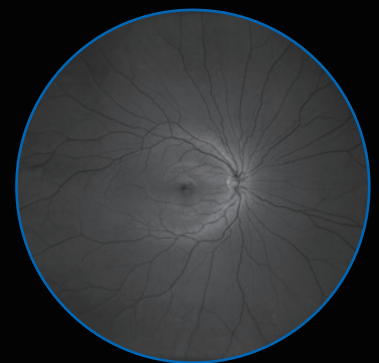
Wide Field 画像



赤色画像は、脈絡膜を詳細に表示します。そのため母斑や腫瘍などの脈絡膜病変の観察を容易にします。



緑色画像は、網膜、特に網膜内血流および出血部位を高いコントラストで見やすくします。

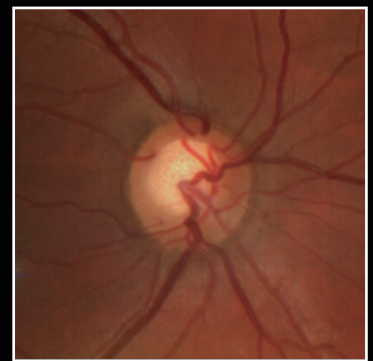


青色画像は網膜浅層の視覚化を容易にします。内境界膜や神経線維層 (RNFL) 欠損などの検出に有用です。

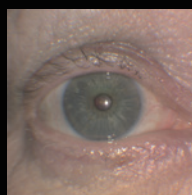
Auto Montage画像



赤外画像 (IR 画像) は網膜組織を浸透し、脈絡膜構造を描出します。



ステレオ画像により視神経乳頭を立体的に観察します。



外眼部記録や角膜潰瘍等前眼部の撮影が可能です。

Designed for comfort.

患者の快適性のために

シンプル、安定感、そして直感的操作で、患者の快適性を保持しながら最適な画像が取得できます。

光学系本体が被検眼に向かって移動するため、患者はそのままの姿勢を維持でき、眼瞼や睫毛の影響が少ない画像が得られ、再撮影も最低限に抑えられます。

患者の快適性が考慮された設計です。



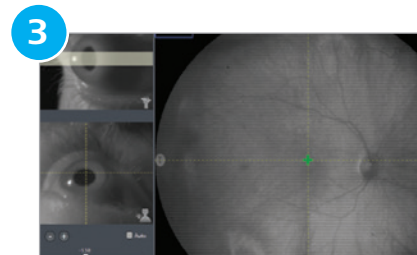
あご台/ヘッドレスト:

シンプルなあご台とヘッドレストにより患者は楽で安定した姿勢を保持することができます。ワーキングディスタンスが25mmのため、必要に応じて眼瞼を挙上しながら撮影が行えます。



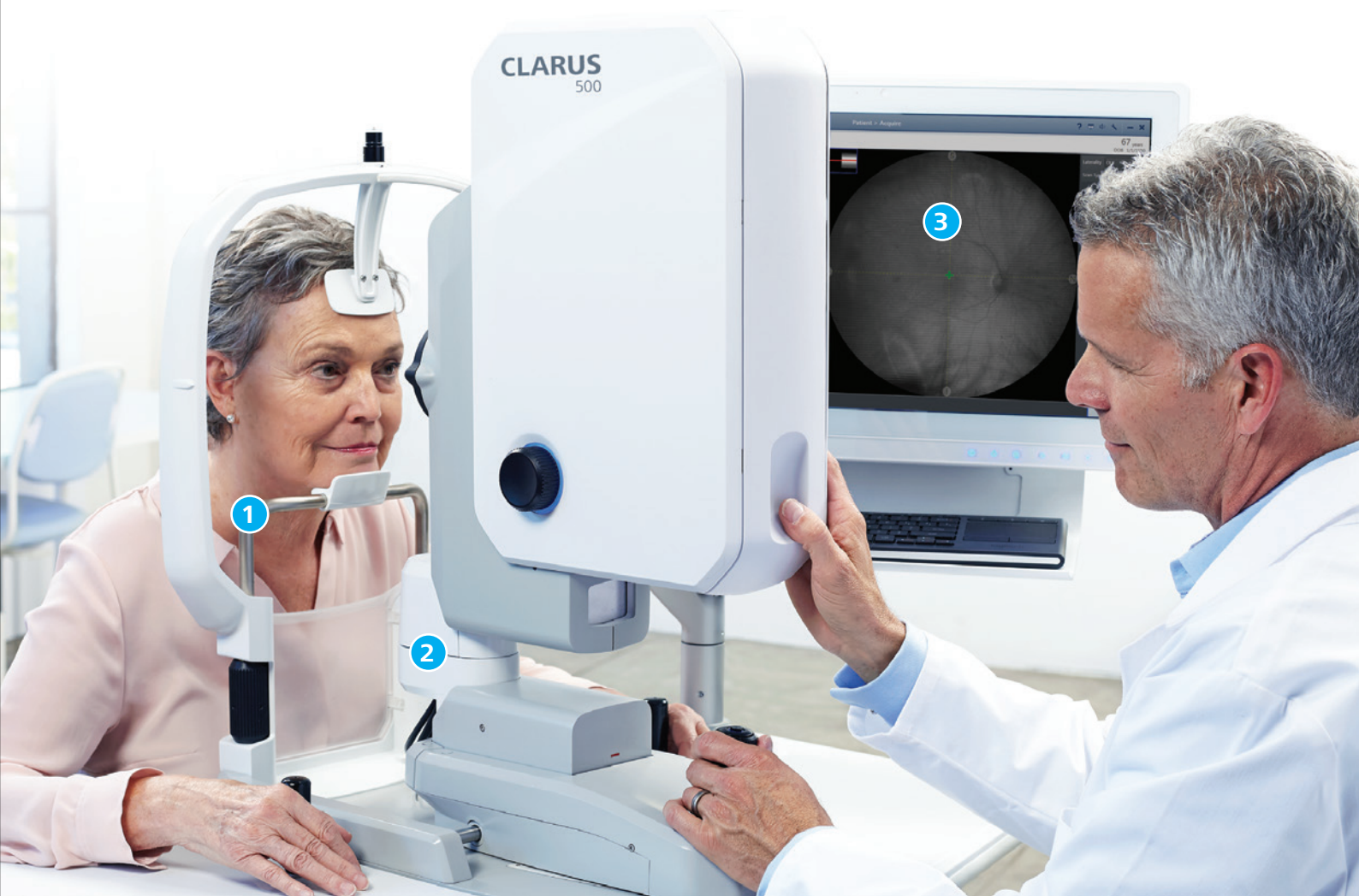
本体ヘッド部分の振り:

本体ヘッド部分が左右に振れるため、患者のあごの位置を変えずに被検眼の位置合わせが楽に行えます。



ライブIRプレビュー:

検者はタッチスクリーン式ライブIRプレビュー画像で被検眼の状態を確認しながら撮影が行えるため、再撮影が最低限に抑えられます。



テクニカルデータ

CLARUS 500 from ZEISS

パラメータ

撮影モード:			
■ カラー撮影 (Red, Green Blueを分離可能)		■ 赤外光撮影	
■ 自発蛍光撮影 (FAF-Green)		■ 外眼部撮影	
■ 自発蛍光撮影 (FAF-Blue)		■ ステレオ	
画角 (眼球中心からの換算):			
■ 広角 (1 画像)		133°	
■ 超広角 (2 画像によるパノラマ)		200°	
■ モンタージュ (最大 6 画像によるパノラマ)		最大 267°	
解像度:			
■ 光学		7.3μm	
最小瞳孔径:		2.5mm	
ワーキングディスタンス:		25mm (角膜表面から対物レンズ表面までの距離)	
視度補正範囲		- 24D ~ + 20D (連続)	
光源:			
■ 赤色 LED		585 - 640nm	
■ 緑色 LED		500 - 585nm	
■ 青色 LED		435 - 500nm	
■ 赤外線レーザーダイオード		785nm	
自動操作:		撮影速度	
■ オートフォーカス オートモンタージュ		■ ライブ IR プレビュー 10 フレーム/秒	
■ オートコントラスト 被検眼自動検知		■ 画像撮影 ≤ 0.2 秒	

本体・テーブル仕様

重量:	20.9kg
寸法 (W x D x H):	362mm x 546mm x 676mm
テーブル	
■ 寸法 (WxD)	94cm x 70cm
■ 重量	37kg
入力電力	
■ 定格電圧と周波数	交流 100V、50-60Hz

コンピュータ

モニタ	22" フルHD LCD (LED バックライト付き)	タッチスクリーン	マルチタップ対応
モニタ解像度	1920 x 1080	RAM:	8GB
CPU	Intel® 第6世代 Core i5-6500TE	入出力	USB3.0 x 3; RS-232 x 2; LAN (Gigabit Ethernet) Port x 2; HDMI; DisplayPort
HDD 容量:	1TB	OS	Windows 10
寸法 (W x D x H):	54.6cm x 6.4cm x 34.9cm	重量:	8.5kg

詳しくは、下記のカールツァイスメディテック(株)各営業所へ お電話もしくはウェブサイトへ、または弊社器械製品取扱店へお問い合わせください。

製造販売元

カールツァイスメディテック株式会社

〒102-0083 大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-35-22
Tel 06-6337-5464 Fax 06-6337-5477
東京都千代田区麹町 名古屋営業所 〒465-0043 名古屋市名東区宝が丘25
二丁目10番9号 Tel 052-777-1411 Fax 052-777-1417
TEL:0570-021311 福岡営業所 〒810-0062 福岡市中央区荒戸2-1-5
FAX:03-5214-1251 Tel 092-713-7821 Fax 092-711-0776
http://www.zeiss.co.jp/med 仙台営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-12-7
Tel 022-224-5621 Fax 022-224-5626

●本製品の仕様はお断りなしに変更させていただくことがあります。
●本カタログ中の製品の色彩は印刷のため実物とは多少異なることがあります。

医家向け